

令和7年度 学校報 No.34



心ひとつに

校訓 心ひとつに 明日を拓く
教育目標「気づき 考え 行動する」
生徒の育成

美郷町立美郷中学校
令和7年12月18日

文責:校長 美郷中HP⇒



タイ王国ノンタブリー県、アニュラチャプラシットスクールとの交流

12月16・17日に美郷町と教育連携協定を結んでいるタイ王国ノンタブリー県の初等第一教育局の〇〇〇〇局長、アニュラチャプラシットスクールの〇〇〇〇副校長先生をはじめとする教育関係者4名と生徒12名が本校を訪れました。

16日は、生徒会が中心となり「タイ王国との中学生相互交流歓迎集会」を開きました。生徒会長挨拶や司会等を英語を用いて行い、これまで授業等で培ってきた力を発揮しました。8月にタイ王国を訪問した生徒による本校の紹介、インターアクト部による日本文化の紹介を工夫して行いました。日本文化の紹介の中では、1年生3名が菖蒲太鼓の演奏を行うなどして、日本、秋田県、美郷町への興味・関心を高めてくれました。さらに、吹奏楽部がマーチングを披露し、集会を盛り上げました。3年続けて訪問していただいている引率の先生から「美郷中の子どもたちの英語で話す力が向上してますね」とおほめの言葉がありました。

17日は本校の数学、英語、体育、美術、音楽、書写の授業にホストファミリーの生徒とともに参加しました。授業参観された〇〇〇〇局長から「授業に興味・関心を引き出す仕掛けがあり、子どもたちが授業を楽しんでいる。タイ王国の授業スタイルと似ている部分がある。」旨の感想をいただきました。アニュラチャプラシットスクールの子どもたちは、英語の授業はもちろんのこと、数学と理科の授業も英語で行っており、本校の数学の先生方は英語を取り入れて授業に当たっておりました。

アニュラチャプラシットスクールの子どもたちの本校での交流は2日間でしたが、全校生徒のおもてなしの気持ちが伝わり、タイ訪問団の皆様も終始笑顔でした。授業や給食の時間を共に過ごしながら親睦を深め、互いにとって貴重な時間となりました。また、昨年度タイ王国を訪問した生徒は、引率された先生方等との再会を喜んでおりました。

「コミュニケーション力、グローバル感覚、語学力」等は、これから時代に必要であるとよく耳にします。今回のタイ訪問団と交流した経験は、ライブ感があり、こうした力を身に付けることにつながると強く感じました。

学力向上・授業力向上を目指して

12月上旬に中学校1・2年生を対象に秋田県学習状況調査が行われました。当該学年までの知識・技能を習得する力や思考力・判断力・表現力等が身に付いているか、学習意欲の向上等について確かめるものです。定着度を確認して、生徒個々の学力向上に役立てまいります。結果を分析し、冬休みが明けてから状況をお伝えします。

また、南教育事務所仙北出張所〇〇〇〇指導主事、〇〇〇〇指導主事、南教育事務所雄勝出張所〇〇〇〇指導主事、美郷町教育委員会〇〇〇〇参事をお迎えして、先月国語、特別活動、特別支援の授業研究会を行いました。こうした機会を捉え、先生たちの授業力向上に役立てております。

